

第7回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日 時	平成29年10月19日(木) 19:00~20:20			
場 所	高松市医師会館 2階大会議室			
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 松本部長 ■ 青木委員 □ 片山委員 ■ 木村委員 □ 多田委員 ■ 田中委員 ■ 辻委員 ■ 永岡委員 ■ 坂東委員 ■ 古川委員 ■ 三宅委員 ■ 和田委員	11名		
事務局	高松市医師会 伊藤副会長、高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐			5名
議 題	1 第2回退院調整・地域連携打ち合わせ会(医師向け)の開催結果 2 第3回退院調整・地域連携打ち合わせ会の開催について 3 「高松市入退院支援ルール(仮称)」の作成 4 その他			
結 果	<p>1 第2回退院調整・地域連携打ち合わせ会(医師向け)の開催結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席者が少なかった(55名のうち委員11名) ・医師会会員へのアンケート結果では、在宅医療ネットワークへの参加意思あり→67~68名、考慮中→70~90名 合計→156名(医師会会員全体の45%を占めている) ・16ブロック(12ブロック)を作っており、156名が分かれる <p>○ご意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良い会ができたと思う。 ・在宅医療ネットワークについて早めに形にしていきたい。 ・3医師会をまとめたネットワークを作る必要がある。 ・綾歌地区医師会、木田地区医師会へ高松市からアンケートをしてほしい。 <p>2 第3回退院調整・地域連携打ち合わせ会の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日時: 11月23日(木・祝)9時30分~12時30分 ◆会場: レクザムホール(香川県民ホール)小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」 ◆参加人数: 150~200人(各職能団体~20人程度) ◆事例検討: 9:45~11:15 <p>検討ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行性の疾患に対する医療や療養等についての選択の支援 ・患者の意向への対応。患者との協力関係や支援関係のあり方について ・利用可能な社会福祉制度 ・複数の医療・介護施設や職種間の連携について <p>情報提供者: 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス) 在宅ケアステーションみちしるべ 武田施設長</p> <p>○ご意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの調整をしているケアマネの話しを聞ければいいと思う。 			

- ・ケアマネや訪問看護等の色々な意見が聞ければと思う。
- ・次の対策が出たらいいと思う。
- ・検討ポイントをしばってグループワークするのはいいと思う。
- ・薬剤師さんにも入ってもらって、是非考えてほしい。

◆役割分担 司会・運営；三宅先生、武田施設長

◆「高松市入退院支援ルール(仮称)」についての意見交換 11:25～12:25

3 「高松市入退院支援ルール(仮称)」の作成

◆課題:「高松市入退院支援ルール(仮称)」の作成

情報ツールの作成

退院・転院:情報提供に関する標準の書式と運用ルール作成

患者(利用者)が、形態する情報の内容・書類・運用ルールの作成

ICT(SNS)の活用についても検討

◆病院・有床診療所における入退院状況実態調査について

- ・送付先について施設を入れる必要はないのか、退院ルールを決める時、施設から病院・診療所要求されるものも把握しないといけないのではないかな。
- ・理事会(10/24)で承認後、送付する。
- ・退院支援・医療介護連携部会委員の意見を聞き、最終決定をする。

◆11月23日(木)「高松市入退院支援ルール(仮称)」についての意見交換の進め方

- ・先行地域の情報を提供し、「高松市入退院支援ルール(仮称)」の骨子を説明する
- ・入退院支援ルール(案)、情報共有の書式、各ルールの運用について、グループで検討し、意見を出す
- ・各職能団体でのアンケート結果を発表してもらう

◆薬剤師会のアンケートについて

- ・11月の医師会・薬剤師会の合同役員会で発表してもらう。
- ・ブロック会等での説明や、医師会会報に掲載してもよいのではないかな。

4 その他

◆第4回退院調整・地域連携打ち合わせ会の開催予定

- ・次回部会時に決定

◆多職種連携のための SNS サービスの導入について

- ・他市町村の情報収集をする

◆第8回退院支援・医療介護連携部会11/16(木)開催